

子育て食堂（伊東版こども食堂）の趣旨

一般的に言われている『こども食堂』では、低所得者層、貧困、孤食などのマイナスイメージがあり普及しにくいのが現状ですが、伊東版こども食堂では、働く親御さんを応援し、子どもたち誰もが気軽に参加できることを周知し、人知れず悩みや相談、助けを必要とする子どもに届くようにすることが目的です。

『子どもは地域、社会全体で育てる』という取り組みを各自治体でも行っていますが、様々な家庭の事情から問題の掘り起こしは難しく、それは伊東市でも同様です。

イジメや不登校、ネグレクト（虐待）から引きこもりがちになる子どもも存在します。また、その親御さんが悩んでいても解決の糸口が見つからない場合もあります。そして、どの自治体でも抱える財政難のひとつが生活保護受給者の増加ですが、引きこもりから生活保護の受給に繋がってしまうことも懸念されます。

同じ地域に住む者として、一緒に考え、悩み、少しでも子どもの将来の可能性を見いだすことが、ゆくゆくは伊東市の将来にも結びつくと思います。

伊東版こども食堂『子育て食堂』は、高校生までの子どもと親御さんのお悩み相談やコミュニケーションの場として、夕食を食べながら気軽に立ち寄って頂けるようにしたいと思います。

高校生までの子どもは無料で食事を提供

募金での運営のため、ご賛同頂ける方へのお声かけ、ご協力をお願い致します